

難聴学級へようこそ

難聴学級とは？

聴覚に障害のある児童・生徒のための特別なニーズに応じた教育を行う学級です。長野市では、2016年4月現在、山王小学校と西部中学校に開設されています。

難聴学級の願い

- それぞれの児童・生徒に応じたサポート内容を工夫し、集団に適應できるようになる。
- まわりの児童・生徒から、「聞こえ」への理解や協力を得ながら、共に居心地の良い人間関係を作っていけるようになる。

どんなサポートが受けられるの？

□ 小学校での支援

◇通常学級では

- ・必要に応じて情報保障（ノートテイク）をします。
- ・学級児童との仲間作りをすすめます。
- ・学級全体に向けて、障害についての理解・啓蒙活動を行います。
- ・集会や行事などでの「聞こえ」への配慮（FM 補聴器の設定）をします。

◇難聴学級では

- ・苦手な教科の個別指導、または補充指導をします。
- ・学級での人間関係にかかわる相談や指導を行います。
- ・「聞く話す」や「読む書く」などの言語活動が豊かになるよう促します。
- ・発達段階や必要に応じて、自分の障害や特性についての理解を深めます。

◇医療機関や外部機関と連携し、また保護者との連絡を密に取りながら教育課題を明確にして、指導に役立てます。